

森の館通信



隠れている生きものを探してみよう！！



隠れているのは
ワタシです。
背中突起が
ポイントです。

どこにいるかな…？

※答えはウラのページだよ！

ウスタビガ *Rhodinia fugax*

チョウ目ヤママユガ科のガの一種。幼虫はサクラ、コナラなどの葉を食草にし、触ると「キュー！」と鳥の警戒音に似た音を出して、敵をビックリさせます。（きっちょうむ）

館長の つぶやき

アゲハの成虫が黄色い花を訪れて蜜を吸っている姿はよくみかけますが、アゲハの幼虫はいったいどこで見つかるのでしょうか。幼虫はミカンの木の葉っぱが大好きですが、ふれあいの森には小さなユズの木が数本あるだけです。ふれあいの森では幼虫はカラタチやイヌザンショウの葉を食物にしています。どちらもミカンの仲間で、葉を揉んで匂いを嗅ぐと柑橘系の香りがします。黄緑色をした新芽が出ていたら、そこにはお母さんのアゲハチョウが産んだ1mmほどの小さな黄色い卵がついているかもしれません。その時は鋭い棘に注意しながら枝を曲げて観察してみましょう。これから秋にかけてアゲハチョウは2～3回世代を繰り返します。幼虫の食べ物さえみつければ、まだまだ発見のチャンスはあります。（うっしー）

↓ナミアゲハの幼虫（5齢）



今月のオススメイベント

予約不要！

6月17日（日） 10:30～11:30

「キッスバル」による おいでよ！おはなしの森

南図書館で活動している「キッスバル」さんのおはなし会です。
初夏の森の生きものをテーマに読み聞かせや森のお散歩をします。

対象：どなたでも
参加費：無料
定員：なし
※当日、直接森の館へ

2018年版

7月16日（月・祝） 10:00～12:00
13:00～15:00

「上達が実感できる！鳥のぬり絵教室」

絵本作家ひるねさんが鳥を生き生きと描くコツを教えてください。
実際にはく製や羽標本を見ながら描きます。今年はヤマガラが題材です！！

対象：4歳以上（大人もOK！）
参加費：500円
定員：各12人
受付：6/10～

かんちょう こんちゅう ぼなし
館長の昆虫のオモシロ話が聞ける



さかいしげん もり もり やかた
「堺自然ふれあいの森・森の館」の
かんろう 館長がスタッフに見せてね！



もり ようす はっしんちゅう
森の様子を発信中！ Facebookもチェックしてね！

堺自然ふれあいの森 Facebook 検索

いきものみつけ！

今回は、里みちから尾根を挟んで反対側の「第二豊田川みち」へ行ってみよう！
さあ、どんな生きものが見つかるかな？



西のおじいさんの木
9～10月に開花し、翌年11月頃に堅果（ドングリ）をつける「シリブカガシ」の木。



木の上の様子



シバグリの花
10～15cmほど。ツンとする匂いがある。10月頃に小ぶりの実を落とす。



ヒゲナガハナノミ
約1cmほど。幼虫は水の中で暮らし、成虫は川辺の葉っぱの上でみられる。



カワトシバ
5～7cmほど。細長くメタリックな体の特徴。はねは茶色や橙色、透明などさまざま。



ハグロトンボ
5～7cmほど。細長くメタリックな体と、黒い羽が特徴。ふわふわと優雅に飛ぶ。



ヤブジラミの種
約5mm。種のまわりにはかぎつめ状の毛が生えていて、シャッやズボンにくっつく「ひつつき虫」。

★オモテのクイズの答え★

正解はヨコヨ！

こんな大人になります。正面から見た顔はとっても可愛いんです。



川が近くにあり日陰の多い第二豊田川みちは、里みちやふれあい広場とはちがう環境。環境がちがうと、見つかる生きものの種類も変わってくるよ。

生きものを見つけたら、「この生きものはどんな場所が好きなのかな？」と辺りの様子も観察してみよう！（さんこ）

堺自然ふれあいの森

〒590-0124 大阪府堺市南区畑1740
TEL：072-290-0800

開園時間：9:00～17:30（3～10月）
9:00～16:00（11～2月）
休園日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始

<バス>

泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南側2番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩 約1,200m
※日・祝は一部「堺公園墓地行き」もあり（「自然ふれあいの森前」下車すぐ）

<車>

駐車場無料
阪和自動車道 堺ICより泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標に お越しください

●「堺自然ふれあいの森」の案内板



*ウェブサイトへGO！

イベント情報や最新の自然情報が閲覧できます。

堺自然ふれあいの森 検索

